

2019年度 神奈川県ラグビーフットボール協会 実施結果報告

神奈川県ラグビーフットボール協会
普及育成委員会タグラグビー担当
二ノ宮 一記

1. 実施概要

日 時: 2019年8月24日(土)～25日(日)

場 所: 茨城県神栖市かわたけグラウンド

講 師: 森 健 (日本ラグビーフットボール協会普及育成委員会)
栗林 秀貴 (神奈川県ラグビーフットボール協会普及育成委員会理事)

受講者: 10名

2. 内容

- (1) 講義
 - 1) 他人紹介
 - 2) ラグビー憲章でレフリーとして重要な項目は？
 - 3) 「ラグビーのレフリーの役割とは？」
 - 4) 「ラグビー、タグラグビーとは、どういうゲーム？」
 - 5) 「育成年代のレフリング」
 - 6) ポジショニングとコース取り
 - 7) タグの反則について
 - 8) 質疑応答
 - 9) 実技・・・「楽しいゲームを作ろう」、反則の実演
- (2) 映像を見ながらのディスカッション
- (3) 実戦(交流会レフリー)

3. 合宿を終えての感想

タグレフリー合宿は昨年に引き続き3回目の開催となったが、2日間タグラグビーについて向き合い、考え、議論する時間が持てたことで、これまでのレフリーとしての視点や考え方を变える良い機会となった。

今回はまず、栗林講師が参加者が他人を紹介する講義から始まり、各人がラグビー憲章について重要だと思われる項目を挙げ、その理由を説明する講義を行なった。それぞれが様々な観点から、自由に意見を述べ、改めてラグビーの基本原則の重要性に気づかされた。

また、日本協会の森先生の講義では、ラグビーというスポーツにおけるレフリーの役割をわかりやすく説明して頂き、レフリーとして、「どのようなゲームをしてもらいたいのか」を伝えるとともに、プレーヤーたちが何を望んでいるかを受け止め、ラグビーの原則、競技規則の範囲の中でこれを実現させるよう務めることで、ゲームが面白くなることを教えて頂いた。

その後会場をグラウンドに移し、参加者全員で森先生の指導による実技を行ないながら映像に収め、その後の講習会における映像資料として活用することとした。

食事の後に参加者全員で過去の大会等の映像を見ながら、レフリーの理想的なポジショニングや反則について議論し、翌日の実戦でのレフリングで活かすためにどうすれば良いかを考えた。

翌日は関東近県の4チームによる交流会のレフリーとして実戦を行なった。それぞれの参加者にコーチングレポートを配布し、担当者からコーチングを受け、レポートの指摘内容を反省しながら次の試合に活かせるように努めた結果、ポジショニングやランニングコースが著しく改善したレフリーも見受けられた。また、森先生によるレフリングのお手本も示して頂き、参加したレフリーがプリバントやコミュニケーションをどのようにしているのかを注視していた姿が印象的であった。

残暑厳しい中での開催だったが、一人の脱落者もなく、無事に合宿を終えた。

参加者からは以下の様な感想があった。

- 『「ボールの争奪」、「プレーの継続」を意識してレフリングする事』でプレーの継続を妨げるような行為をさせないようにする（例：タグを取った後頭上に上げずタグを押し付けて返す）
 - プレーを継続させる（4タグまで継続させることがベスト）ようレフリングをする（例：アドバンテージを活用する等）
- といった点に着眼することで、より良いレフリングに繋がれるのではないかと

今回の合宿で得られた経験を基に、これからのレフリングに活かしていくことが出来れば、この合宿を開催した意味も大きく感じるため、日頃のトレーニングと併せて自己研鑽に努めるようにしたい。

最後に、ご多忙の中にも関わらず、快く講師を引き受けて頂いた日本協会森講師及び神奈川県協会の栗林講師、また横浜日野タグクラブはじめ、交流会にご参加頂いたチームの方々に感謝を申し上げます。

以 上

合宿風景



◆ 2019年8月24/25日開催 タグラグビーレフリー合宿 アンケート

タグラグビー部会 ニノ宮 一記

参加者属性

レフリー資格	人数	キャリア	人数	所属	人数
有	10	3年未満	3	クラブチーム	7
無	0	5年未満	1	協会	2
		5年以上	6	他	1

1. 全体を通しての評価

1) 内容について	6 大変良かった	2 良かった	良くなかった	役に立たなかった
2) 難易度はいかがでしたか？	3 丁度良かった	5 良かった	難しかった	わからなかった
3) 時間についていかがでしたか？	7 丁度良かった	1 短かった	やや長かった	長かった
4) 会場・宿はいかがでしたか？	丁度良かった	7 良かった	広い	1 狭い
5) 参加してみて、期待通りでしたか？	6 期待通り	2 ほぼ期待通り	やや期待外れ	期待外れ

2. 個々の項目についての評価

1) ラグビー憲章でレフリーとしての重要項目	7 大変良かった	1 良かった	良くなかった	役に立たなかった
2) 日本協会 森先生の講義	6 大変良かった	2 良かった	良くなかった	役に立たなかった
3) ポジショニングとコース取り	6 大変良かった	2 良かった	良くなかった	役に立たなかった
4) 実技	5 大変良かった	3 良かった	良くなかった	役に立たなかった
5) 映像を見ながらのディスカッション	4 大変良かった	4 良かった	良くなかった	役に立たなかった
6) 交流会	6 大変良かった	2 良かった	良くなかった	役に立たなかった

3. 今後のレフリー講習会について⇒基本的に毎年開催することとしております

1)	開催時期	7・8月	7	・子どもの夏休み時期であることと、大きな大会が比較的少ない時期であるため。 ・シーズン前のこの時期が適している、と考えます。 ・サントリーカップ前の本格的なシーズンに入る前、かつ、梅雨時期をずらした時期。 ・シーズン前にできて良かった ・シーズン直前で開催し、確認事項や協会からの伝達事項等を確認、今年の運営を確認したい。 ・シーズン前であり、全国予選の練習も始まる前であるため
		5月	1	
2)	講習に加えて欲しい項目があれば教えてください			・ペナルティなどの実例を通したルールの確認 ・レフリングの基礎知識講習 ・シニアの試合で笛を吹いた場合のポジショニングについて

4. その他、お気付きの点があればご記入ください

・今回の合宿では、「ボールの争奪とプレーの継続性」が原則であることや、いかに子供たちが楽しんで試合を行うことができるのかを考えることが、レフリーとして重要であることを座学で学び、実技ではポジショニングとコース取りについて具体的に教えていただくことができ、新人レフリーの私にとっては大変有意義な合宿となりました。
・初めて合宿に参加させていただきましたが、森先生にご指導いただくことができ、とても良い経験となりました。この点が、一番良かった点ではないかと思います。ラグビー憲章を踏まえレフリングするという考え方や、サントリーカップのレフリング、また、タグのルールを検討された時の考え方(なぜそのようなルールとしたか)等、とても勉強になりました。次回も参加させていただくことがありましたら、ぜひまた、森先生にご指導いただきたいと思います。
・開催場所が遠すぎるの感あり
・日本協会の森先生の講義は、これまでの凝り固まった内容とはまったく違うアングルで、とても興味深い講義でした。レフリーがプレーを継続させることにより、プレーヤーを始めとしたゲームの関係者が楽しめる試合になるということを改めて実感しました。今後、多くの交流会や大会がありますが、この講義で得たことを心掛けてレフリーを務めたいと思います。
・実技を1日目の午後も入れたほうがいいのか？1日目の実技をビデオで撮影して夜のミーティングでディスカッションするのもいいと思います。実際の自身の映像が見ればもっとわかりやすいと思います。レフリーの参加が少ないと思います。
・受講時点での個人個人のスキルを明確にすることが出来ればその後に役立てることが出来るのでは？(個人攻撃にならないようにするには大変むずかしいとは思いますが…)
・研修の中でレフリングの基礎をご教授頂きたいです(ラグビー未経験者でも基礎知識を習得する事によりラグビーというスポーツに関心を持って頂きたいから)。